

2022年1月9日 聖日礼拝

インターネットの礼拝映像配信は9時より。11時からは録画を視聴できます。

後	報告	祝	頌	献	会衆賛美	説	聖書朗読	使徒信条	礼拝祈祷	交	主の祈り	会衆賛美	会衆賛美	招	前
奏	成人の祝い(第2礼拝)	禱	栄	金	聖歌516(1,2節)	教	マタイの福音書	条	祈祷	読	祈り	賛美	賛美	詞	奏
感謝			聖歌376		聖歌516(1,2節)	19章13~26節	19章13~26節			詩篇127篇1~5節		鹿のように(1回)	聖歌40(1,2節)	ホセア書10章12節	
祈					荻野泰弘牧師										

■聖歌40「聖なるかな」(1, 2節)

①聖なるかな 全能の神 われら朝まだき ほめまつる
みつにまして ひとりの神 愛にみつる 強き主を

②聖なるかな 聖徒たちも みつかいたちも こうべをたる
昔いまし 今も いまし また とわに ます神に

■鹿のように

谷川の流れを慕う 鹿のように 主よ わが魂 あなたを慕う
あなたこそ わが盾 あなたこそ わがちから
あなたこそ わが望み われは 主を仰ぐ

■主の祈り 天にましますわれらの父よ。ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの日用の糧を今日もあたえたまえ。われらに罪をおかすものを われらが 赦すごとく、われらの罪をも赦したまえ。われらを ころみにあわせず 悪より救いいだしたまえ。国と力と栄えとは かぎりなく なんじのものなればなり。アーメン

■交読 詩篇 127 篇 1～5 節

- 1 主が家を建てるのでなければ
建てる者の働きはむなしい。
主が町を守るのでなければ
守る者の見張りはむなしい。
- 2 あなたがたが早く起き 遅く休み
労苦の糧（かて）を食べたとしても それはむなしい。
実に 主は愛する者に眠りを与えてくださる。
- 3 見よ 子どもたちは主の賜物
胎（たい）の実は報酬。
- 4 若いときの子どもたちは
実に 勇士の手にある矢のようだ。
- 5 幸いなことよ 矢筒（やづつ）をその矢で満たしている人は。
彼らは門で敵と論じるとき 恥（はじ）を見ることがない。

■使徒信条 われは天地のつくりぬし、全能の父なる神を信ず。われはそのひとりご、われらの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤよりうまれ、ポンテオ・ピラトのもとにくるしみをうけ、十字架につけられ、死にてほうむられ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこよりきたりて 生けるものと死にたるものとを さばきたまわん。われは聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒のまじわり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえのいのちを信ず。アーメン

■聖書朗読 マタイの福音書 19 章 13～26 節

- 13 そのとき、イエスに手を置いて祈っていただくために、子どもたちがともに連れて来られた。すると弟子たちは、連れて来た人たちを叱った。
- 14 しかし、イエスは言われた。「子どもたちを来させなさい。わたしのところに来るのを邪魔してはいけません。天の御国はこのような者たちのものなのです。」
- 15 そして手を子どもたちの上に置いてから、そこを去って行かれた。
- 16 すると見よ、一人の人がイエスに近づいて来て言った。「先生。永遠のいのちを得るためには、どんな良いことをすればよいのでしょうか。」
- 17 イエスは彼に言われた。「なぜ、良いことについて、わたしに尋ねるの

ですか。良い方はおひとりです。いのちに入りたいと思うなら戒めを守りなさい。」

- 18 彼は「どの戒めですか」と言った。そこでイエスは答えられた。「殺してはならない。姦淫してはならない。盗んではならない。偽りの証言をしてはならない。
- 19 父と母を敬え。あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい。」
- 20 この青年はイエスに言った。「私はそれらすべてを守ってきました。何がまだ欠けているのでしょうか。」
- 21 イエスは彼に言われた。「完全になりたいのなら、帰って、あなたの財産を売り払って貧しい人たちに与えなさい。そうすれば、あなたは天に宝を持つことになります。そのうえで、わたしに従って来なさい。」
- 22 青年はこのことばを聞くと、悲しみながら立ち去った。多くの財産を持っていたからである。
- 23 そこで、イエスは弟子たちに言われた。「まことに、あなたがたに言います。金持ちが天の御国に入るのは難しいことです。
- 24 もう一度あなたがたに言います。金持ちが神の国に入るよりは、らくだが針の穴を通るほうが易しいのです。」
- 25 弟子たちはこれを聞くと、たいへん驚いて言った。「それでは、だれが救われることができるでしょう。」
- 26 イエスは彼らをじっと見つめて言われた。「それは人にはできないことですが、神にはどんなことでもできます。」

■聖歌 5 1 6 「主にすがるわれに」

①主にすがるわれに 悩みはなし 十字架のみもとに 荷をおろせば

※歌いつつあゆまん ハレルヤ ハレルヤ
歌いつつあゆまん この世の旅路を

②恐れは変わりて 祈りとなり 嘆きは変わりて 歌となりぬ

■頌栄 聖歌 3 7 6 「父 御子 御霊の」

父 御子 みたまの おおみかみに とこしえかわらず
御栄えあれ 御栄えあれ アーメン

【自宅での礼拝の手引き】

- ・招詞 招詞を読みます
- ・賛美 歌います
- ・主の祈り 主の祈りを祈ります
- ・交読 交読箇所を読みます
- ・礼拝祈祷 次の言葉を祈りましょう
「天の父なる神様。今、あなたの御前で礼拝をささげられることを感謝します。兄弟姉妹と場所は異なりますが、心を一つにして礼拝をささげます。主の臨在を、今、ここに現してください。私たちの救い主、イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン」
- ・使徒信条 使徒信条を告白します
- ・聖書朗読 聖書朗読箇所を読みます
- ・説教 聖書朗読箇所を思い巡らしましょう
- ・賛美 歌います
- ・献金 主から受けたものの中で私がささげられるものや分かち合えるものは何か思い巡らしましょう。それをささげながら歩めるように主の助けを祈りましょう。
- ・頌栄 頌栄をささげます
- ・祝祷 心の中で祝祷を読み、最後に「アーメン」と告白しましょう
「願わくば 主イエス・キリストの恵み 父なる神の愛 聖霊の親しい交わりが教会員一同の上に とこしえにありますように アーメン」